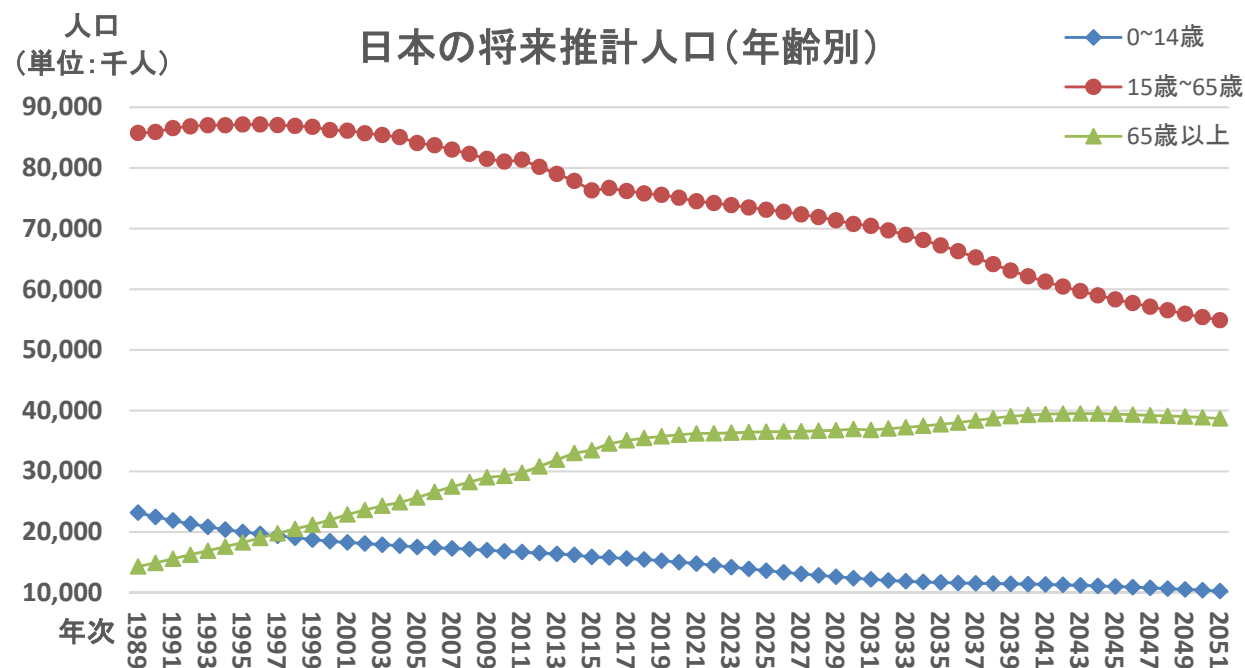
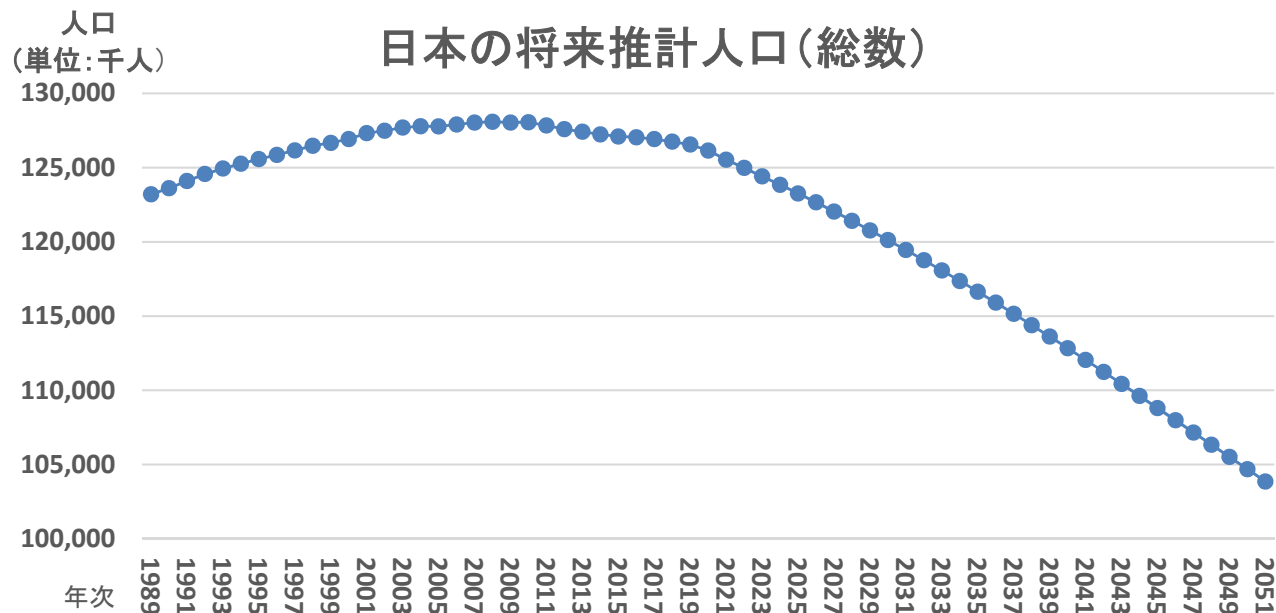
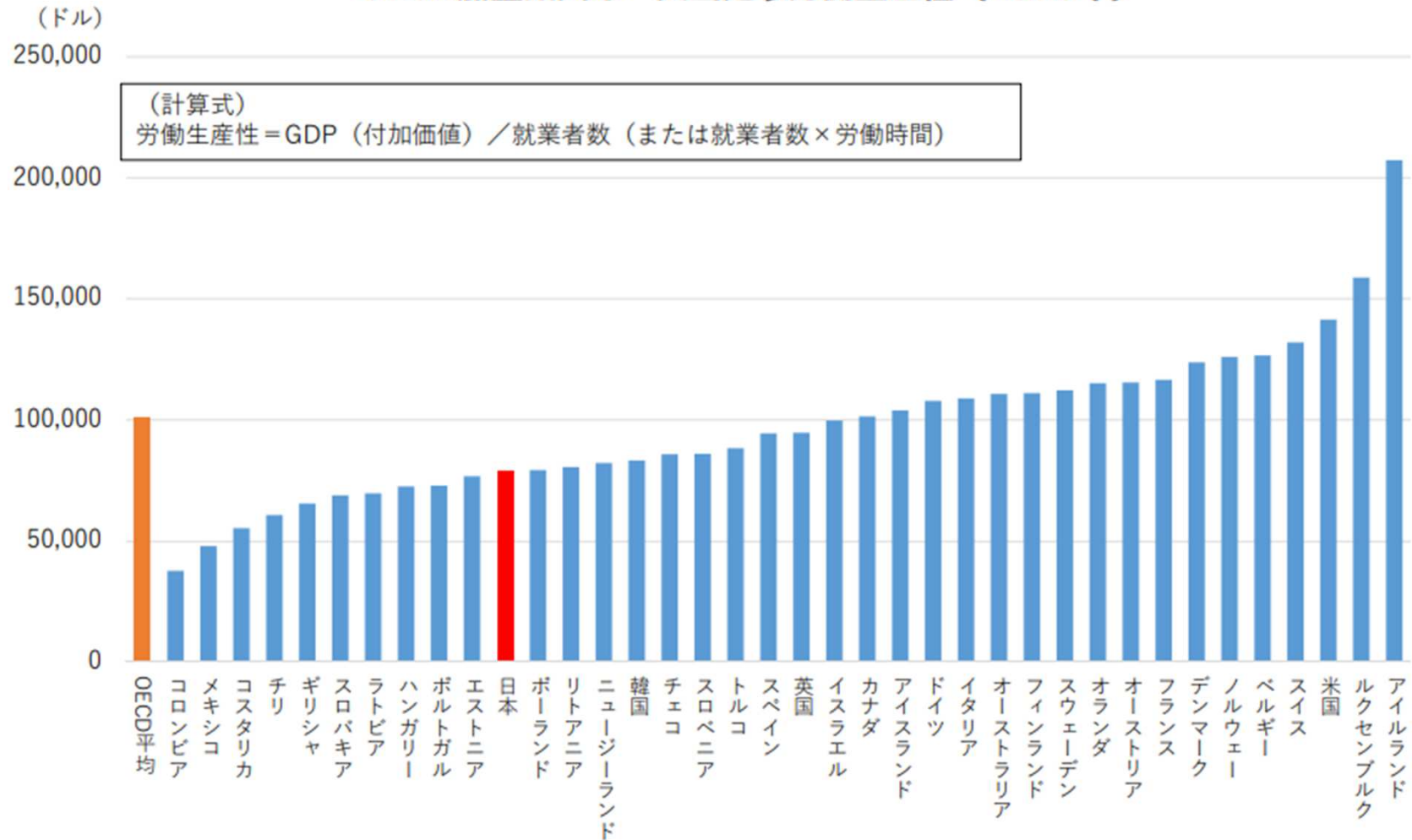


山梨県教育振興基本計画 参考資料・データ集



日本の総人口は本格的な減少局面を迎え、2008年をピークとして減少傾向にあり、2050年には生産年齢人口(15~64歳)が2023年から約1800万人減少するほか、高齢化が進展し、65歳以上人口の割合は37.1%と予想されている。

OECD加盟諸国の一人当たり労働生産性（2020年）



出典:教育未来創造会議第一次提言(内閣官房)

労働生産性は国際的に見て低い状況にある。2020年の日本の就業者一人当たりの労働生産性は78,655ドル(約809万円)であり、OECD加盟38か国中28位、米国の約56%にとどまっている。